

鋼橋技術研究会
亜鉛メッキ橋研究部会
研究報告書

平成5年2月

亜鉛メッキ橋研究部会活動

回数	日付	場所	内容
1	既 6/15	大日本コンサルタント	新たに井上（後に金谷），山下，中村の3氏を加え亜鉛メッキ橋スタート
2	既 7/20	サクラダ	橋梁のメッキ割れの実態について各委員より報告
3	既 9/ 5	駒井鉄工	小島氏よりメッキ割れの想定原因と対応策について報告
4	既 10/12	〃	メッキ割れの定量的把握について各委員より提案
5	既 11/16	NKK	山下氏より前回実験モデル案の説明→津山部会長より実験モデル案提出
6	既 12/13	三井造船	各委員より実験モデル案提出→矩形板の変形について実験することに決定
7	H2 2/15	横河工事	実験モデルの製作費についてモデルにスティフナー型式のものを追加
8	H2 3/15	新屋鋼業	メッキ後の矩形板の見学 非破壊式応力測定量の紹介
9	H2 4/26	新日鉄	山下氏より「板桁の実験計画書」「矩形板の実験報告書」の説明，佐久間、口栄両委員より解析（案）の説明
10	H2 6/ 5	巴組鉄工所	実験モデルは補剛材なしとする
11	H2 7/11	日立造船	実験の予算、工程を決定（8月～11月）
12	H2 11/ 6	新屋鋼業	メッキ後の実験モデル 8体の見学，製作，メッキ，応力測定について説明
13	H2 12/ 5	三井造船	山下氏よりメッキ後の変形について報告，益子氏より残留応力測定の報告
14	H3 2/14	横河工事	実験結果及びまとめ方について討論 次年度の実験計画
15	H3 3/15	宮地鉄工所	〃
16	H3 5/15	NKK	3年度の研究をFEM弾塑性解析とした
17	H3 7/12	三菱重工	解析計画書、及び見積書の報告、検討
18	H3 9/12	松尾橋梁	解析モデル案の検討、構造案2タイプ（A、B）の選定
19	H3 11/ 1	横河工事	巴組鉄工所の実験測定結果の報告、これについて討議
20	H4 2/ 5	三井造船	電算による溶融亜鉛メッキ中の発生応力の解析を報告
21	H4 4/22 ～9/9	三井造船	報告書のまとめ